

中小企業成長支援ファンド
「地方創生新潟2号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（中小企業成長支援ファンド）において、新潟ベンチャーキャピタル(株)を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として3.75億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

『地方創生新潟2号投資事業有限責任組合』は、新潟経済への貢献を軸として、行政・金融機関・経済界等を巻き込みながら、新潟ベンチャーキャピタル(株)がハブとなることで、エコシステム形成に注力しつつ、スタートアップ支援を行うファンドです。ビジネスモデルによっては新潟県外への投資も行い、その上で新潟県内への資金流入・雇用創出の実現を目指します。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

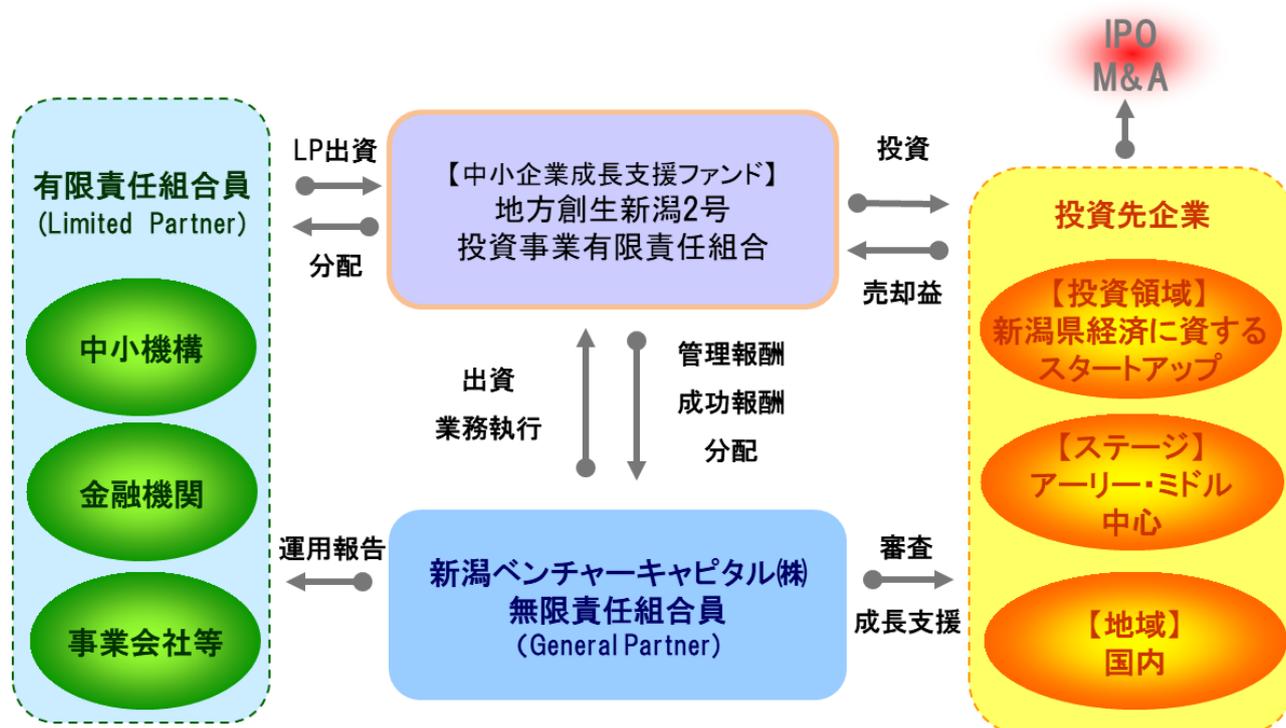
<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：石田、岡）
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆「地方創生新潟2号投資事業有限責任組合」の概要

- 「地方創生新潟2号投資事業有限責任組合」は、新潟ベンチャーキャピタル(株)を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- 運営事業体である新潟ベンチャーキャピタル(株)は、代表取締役社長である永瀬 俊彦 氏を中心に構成され、新潟県に根差したベンチャーキャピタルとして、投資先へ営業支援をはじめとした積極的なハンズオン支援を行います。また、東京にも拠点を持つことで、首都圏のネットワークを新潟に還元できる強みがあります。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

中小企業成長支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf

中小機構ファンド出資実績

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf